学校通信



桑折町立伊達崎小学校 平成30年度 第6号

発行日:平成31年3月15日(金) 半 澤 正 保 発行責任者:校長

○子どもたちの成長の記録写真



運動では、あぶくまマラソン大会やなわとび大会など 日々の練習をとおして、各大会とも新記録ラッシュとな り、体力の向上が図られてきました



学習発表会や宿泊学習など様々な心を豊かにする体験 活動をとおして、子どもたち一人ひとりがたくましい心 に成長してきました。

これらの写真等は、すべて伊達崎小学校ホームページ に、子どもたちの写真日記として掲載されていますので 「伊達崎小」検索して、子どもたちの成長の様子や学校 行事の様子をご覧いただければ幸いです。

○「授業参観·PTA総会」

~ 多数のご来校ありがとうございました~

3月8日(金)の授業参観・PTA総会・学級懇 談会にお忙しい中、お出でいただき誠にありがとう ございます。また、学級懇談では担任よりお子さん - 人ひとりの成長や学級経営の成果と課題について 説明させていただきました。



家庭教育について

子どもを人として大成させるのは、親の一番のつとめ であり、子どもをよくしようとやっきになりがちですが 「子どもは親の鏡である」という簡単なことを忘れてい ることが多いものです。そこで、ドイツの詩人ドロシ の詩を紹介します。

- ○子どもは批判と一緒に住めば人を批判することを学び
- ○敵意と一緒に住めば反抗することを学ぶ
- ○子どもは嘲笑と一緒に住めば引っ込み思案になること を学び
- ○恥辱と一緒に住めば自分を責めることを学ぶ

- ○子どもは励ましと一緒に住めば自信を持つことを学び
- ○賞賛と一緒に住めば感謝することを学ぶ
- ○子どもは公正と一緒に住めば正義を学び
- ○安全と一緒に住めば人を信じることを学ぶ

- ○子どもは容認と一緒に住めば自分を愛するように なり
- ○受容と一緒に住めば周囲に愛を見いだすことを学 Š

わたしたちは育ててもらった親に感謝するととも に育てる側にまわったとき、子どものあり方から深 く教えられる。子どもの教育は、親自身が自己実現 をめざしてがんばる誠実な努力なしにできることで はない。(人間学より抜粋)

○桑折町家読の推進



図書室に掲示されている読書の木です。読書によ り、伊達崎の子が心豊かに成長しているイメージで す。人の気持ちが分かる心豊かな子どもたちにする ために読書活動に力を入れようと努力してきました。

先日行われた家読の調査結果を見ますと、一部の 家庭での取組にとどまっていることがわかります。 PTA 総会でもお願いいたしましたように、子どもた ち一人ひとりの心を豊かにする読書の習慣化が図ら れますようご協力お願いいたします。

○卒業証書授与式に向けて

平成30年度の登校日もあと4日になりました。卒業 式予行も終了し、当日を迎えるばかりとなっていま す。心を込めた思い出深い卒業式にしていきたいと 思っています。

終わりではなく、新たな始まりであることを強調 し希望に胸ふくらませ、巣立っていってほしいと思 います。



<今後の予定>

3月15日(金):卒業式予行

20日(水):修了式

22日(金):卒業証書授与式

28日(木):離任式